

平成25年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市マンガ・アニメ情報館及び新潟市マンガの家		
管理者名	公募後決定	指定期間	平成25年4月1日 ~ 平成30年3月31日
担当課	文化観光・スポーツ部文化政策課		
所在地	新潟市マンガ・アニメ情報館：新潟市中央区八千代2丁目5番7号 万代シティ・BP2 1階 新潟市マンガの家：新潟市中央区古町通6番町971番地7 GE0古町通6番町 1・2階		
根拠法令			
設置条例	新潟市マンガ・アニメ情報館及びマンガの家条例		
施設概要	<p>【新潟市マンガ・アニメ情報館】 建築構造：鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地上4階建て 専有面積：913.3㎡ 施設：常設展示コーナー、企画展示コーナー、ミニシアター、交流体験スペース・閲覧コーナー</p> <p>【新潟市マンガの家】 建築構造：鉄筋コンクリート造陸屋根8階建て 延床面積：349.07㎡ 施設：常設展示コーナー、企画展示コーナー、交流体験スペース・閲覧コーナー</p>		

施設設置目的	
<p>新潟のマンガ文化及びアニメーション文化を次世代に継承し、及び発展させることにより、市民の文化活動の振興に資するとともに、これらの文化を市内外に発信することにより、本市の観光交流の推進及び地域の活性化を図ることを目的とする。</p>	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
1	<p>基本理念</p> <p>(1) マンガ・アニメを本市文化施策の主要な柱に位置づけ、市民の誇りとなるよう、その継承と発展に努める。 (2) マンガ・アニメとゆかりの深い本市の特性を活かした取り組みを進め、国内外に発信し、多様な交流を促すことで地域の活性化を実現する。</p>
2	<p>展開の方向性</p> <p>(1) 本市と強いつながりのあるマンガ・アニメ文化紹介 (2) 市内はもとより市外や海外からの来館者、リピーター創出 (3) マンガ・アニメの世界観を体感できる体験型の展示構成 (4) まちなかのコンテンツと連携し、多様な交流とまちの活性化実現 (5) 子どもたちの夢や想像力を育む事業展開</p>
3	<p>実施事業</p> <p>施設の設置目的を達成するために以下の事業を行う。 (1) マンガ・アニメに関する資料等を収集し、保存し、調査し、及び研究すること (2) マンガ・アニメに関する資料等の公開及び閲覧に関すること (3) マンガ・アニメの普及及び啓発に関すること (4) マンガ・アニメに関する交流及び体験活動に関すること (5) マンガ・アニメに関する講演会、講座等を開催すること</p>
4	<p>管理運営方針</p> <p>(1) 当該業務において善良なる管理者の注意をもって実施する義務を負うものとする。 (2) 施設の設置目的を踏まえて、新潟市マンガ・アニメ情報館及びマンガの家の一体的な管理によりその効果を最大限発揮させるよう、努力するものとする。 (3) 業務全般について計画立案を行い、目標及び業務計画を策定し、その一元的管理方針のもとで、仕様書に示す多岐にわたる業務について適切に進捗管理を行い実施するものとする。 (4) 指定管理者は、施設の管理について創意工夫のある企画や効率的な運営等により、入館者の多様なニーズに応え、質の高いサービスの提供を図り、効果的・効率的な管理運営を目指すものとする。 (5) 入館者や地元等からの要望等に対し、公の施設の管理運営の公益性に鑑み、公平・中立を是としてその運営にあたるものとする。</p>

要求水準・目標値(評価指標)

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	施設入館者数	・情報館 年70,000人以上 ・マンガの家 年70,000人以上	・情報館：95,711人 ・マンガの家：33,972人	C	マンガの家の目標を達成できなかった。
	企画展の実施	・情報館 年4回以上 ・マンガの家 年2回以上	・情報館 6回 ・マンガの家 4回	A	目標を上回り、評価できる
	事業の実施	マンガの家における制作実演参加者数 年3,000人以上	マンガ基礎講座参加年間1,056人。	C	目標を達成できなかった。
	施設間の連携	情報館及びマンガの家の共通イベント等連携事業 年5回以上	情報館・家連携 8件 他施設 1件	A	目標を上回り評価できる。
	広報・PRの充実	・ホームページアクセス数 年100,000件以上 ・各種メディアへの掲出(取材含む) 年12回以上	HPアクセス数 367,391 新聞等記事9件 TVラジオ5件 市報・広告21件	A	目標を大きく上回り、評価できる。
	入館者の満足度	入館者アンケートで「満足」が80%以上	【情報館】「満足：72%」「やや満足：23%」合計95%。 【マンガの家】「満足：58%」「やや満足：33%」合計91%。	A	非常に高い満足度となり、評価できる。
	要望・苦情に対する回答	要望・苦情には原則5営業日以内に回答	即日対応を基本とし遂行。特に大きな問題は発生していない。	B	
自主事業の実施	施設の設置目的に合致した自主事業の実施	古町・団五郎グッズや各企画展ごとのグッズ開発などオリジナル商品の展開を主に実施した。	A	オリジナルグッズの販売など、評価できる。	
財務	運営経費の削減	管理運営経費を指定管理料年度協定額以下	指定管理料 63,878,602円。支出額63,933,983円。	C	指定管理料を超過した。改善が望まれる。
	適正な財政運営、財務管理	収支計画に基づく収入の確保及び費用の執行、収支状況の記録	収支計画に基づき適正に執行。収支状況も月次、企画展示ごとに記録し管理した。	B	
業務	事業の適正な実施	・業務仕様書等に定める事業の実施及び遵守 ・業務マニュアルの作成	業務仕様書等に基づき業務を適切に実施。業務マニュアルは作成後も細かく追加し常に適正なものにしている。	B	
	市民協働の推進、地域・関係団体等との連携	地域、関係団体等との連絡調整会議、連携イベント開催 年1回以上	新古町商店街会合、BP2店長会議へ毎月出席。古町春フェスタイベント、BP2スタンプラリー、がたふえすイベントなどの実績あり。また、中学校の職場体験授業として3校受け入れた。	A	目標を大きく上回り、評価できる。
	社会・地域への貢献	再委託する場合の市内事業者への再委託及び物品等の市内事業者(店舗)からの調達率 90%以上	市内調達率100%。	A	100%を達成し、評価できる。
	安心・安全の確保	・緊急連絡網、危機管理マニュアルの作成 ・防災訓練 年2回以上実施	緊急連絡網・危機管理マニュアルを作成し、誰もが即座に確認できる場所に配置、掲示している。防災訓練は11月(BP2合同訓練)と2月に実施。	B	

	コンプライアンス	コンプライアンス研修の実施 1人あたり年1回以上	館のオープン時及び新規採用時に随時実施。	B	
人材	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	法令を遵守し特に問題はない。	B	
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	職員業務研修の実施 1人あたり年2回以上	企画展変更時を目途に年6回実施した。	A	目標を大きく上回り、評価できる。
	市内雇用への貢献	市内居住者の雇用率 90%以上	市内居住者の雇用率 100%	A	100%を達成し、評価できる。

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

情報館・マンガの家、両館共にオープン初年度、また全国にもあまり例のない「マンガ・アニメの施設」ということもあり、初めての取り組みや試行錯誤もある中で大きな事故やクレームもなく、安全に運営できた。来館者数については大規模な展示が可能な情報館では目標以上の数値を達成した一方、小規模施設のマンガの家は目標値を割る形になった。これを館の規模と比例した集客の実例と捉え、それぞれの個性や立地条件を活かした事業を今後も追求していく。自主企画展の「魔界王子展」「キックハート展」はファン、業界団体から高い支持を得ることができた。集客数にのみ左右されず、文化的価値を世に示すことを趣旨とした自主企画展についても推進、全国の同様な館の中でも存在価値を高めることで認知を深め来館増につなげていく。26年度は特にマンガの家の来館者増が大きな課題。講座内容の見直し、閲覧可能な書籍コーナーの拡大などで改善を図る。また、館のPRも含めた、教育・職業啓蒙活動として小中学校へのアウトリーチを積極的に展開し認知と来館につなげていく。

総合評価（所見）

情報館の入館者数は目標人数を超えたが、マンガの家は入館者数、制作実演参加者数ともに目標に達しなかった。情報館や関係団体との連携イベントや、制作実演の内容の見直しなど、今後のより一層の取り組みに期待する。
また、開館初年度ということもあり、支出が指定管理料から若干超過した。2年目以降は初年度の経験を踏まえ、業務内容の見直し等により、業務効率化を図り、経費節減に取り組んでほしい。
アンケートから、高い満足度を得られており評価できる。今後も利用者満足度向上につながる企画の実施や適正な管理により、運営を行ってほしい。